

稚内市・礼文町・利尻町・利尻富士町 住民満足度調査 報告書

調査期間：令和6年2月18日～令和6年3月11日



きた・北海道DMO

1. 調査目的

きた・北海道DMOの継続的な事業として、住民の満足度及び観光に対する意識調査を実施。

観光客の満足度向上、リピーター化に寄与するものとして、地域住民の「おもてなし」が近年注目をされており、域内の事業者や住民がみずから積極的に観光客を迎え入れ、もてなし、地域活性を実現するマインドを醸成していくことが重要と考えられます。

アンケートは、稚内市、礼文町、利尻町、利尻富士町の住民を対象に実施し、今後の観光戦略、観光施策の基礎データとします。

このため、今後の機運醸成を検討するため、稚内、利尻、礼文の1市3町の住民を対象にアンケートを実施する。

2. 調査内容

- ① 地域満足度について
- ② 地域住民との関係
- ③ 居住地域へのコミットメント
- ④ 観光に対する考え方
- ⑤ 他者への受入意識

3. 調査方法

調査方法：インターネット調査（QRコードをダウンロードし、Googleアンケートフォームから回答集計）

告知方法：日刊宗谷広告（2/18, 3/2掲載）、DMO連携事業者の皆様が配布するQRコードカード

調査期間：令和6年2月18日～令和6年3月11日

対象住民：稚内市、利尻町、利尻富士町、礼文町

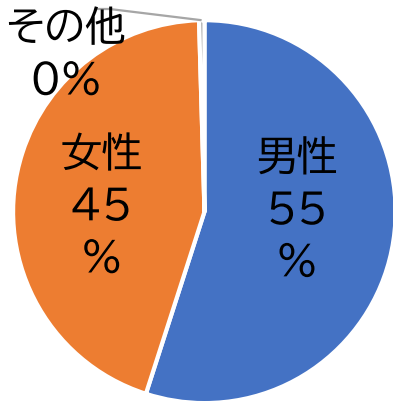
調査主体：きた・北海道DMO

4. 回収結果

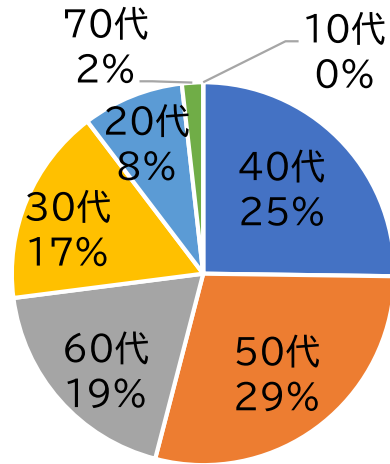
自治体	回答数
稚内市	116
礼文町	30
利尻町	59
利尻富士町	17
計	222

(n=222)

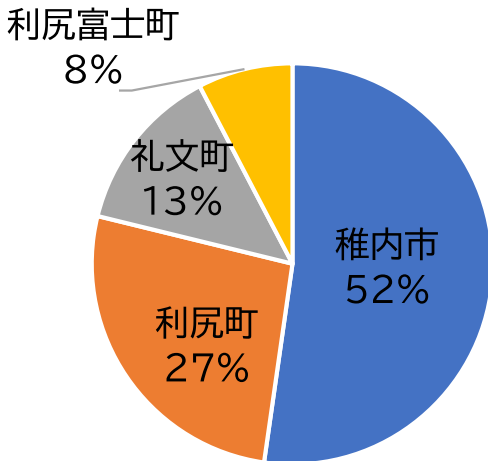
Q1 あなたの性別を教えてください。



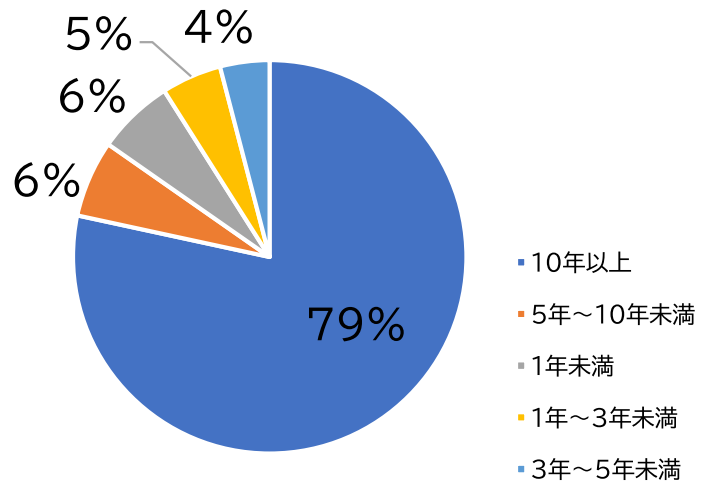
Q2 あなたの年齢をお聞かせください。



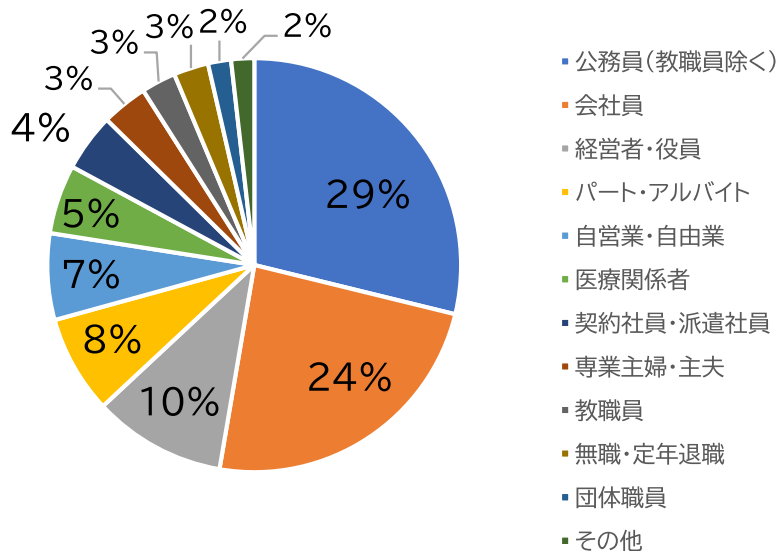
Q3 あなたの居住地をお聞かせください。



Q4 地域での居住年数をお聞かせください。

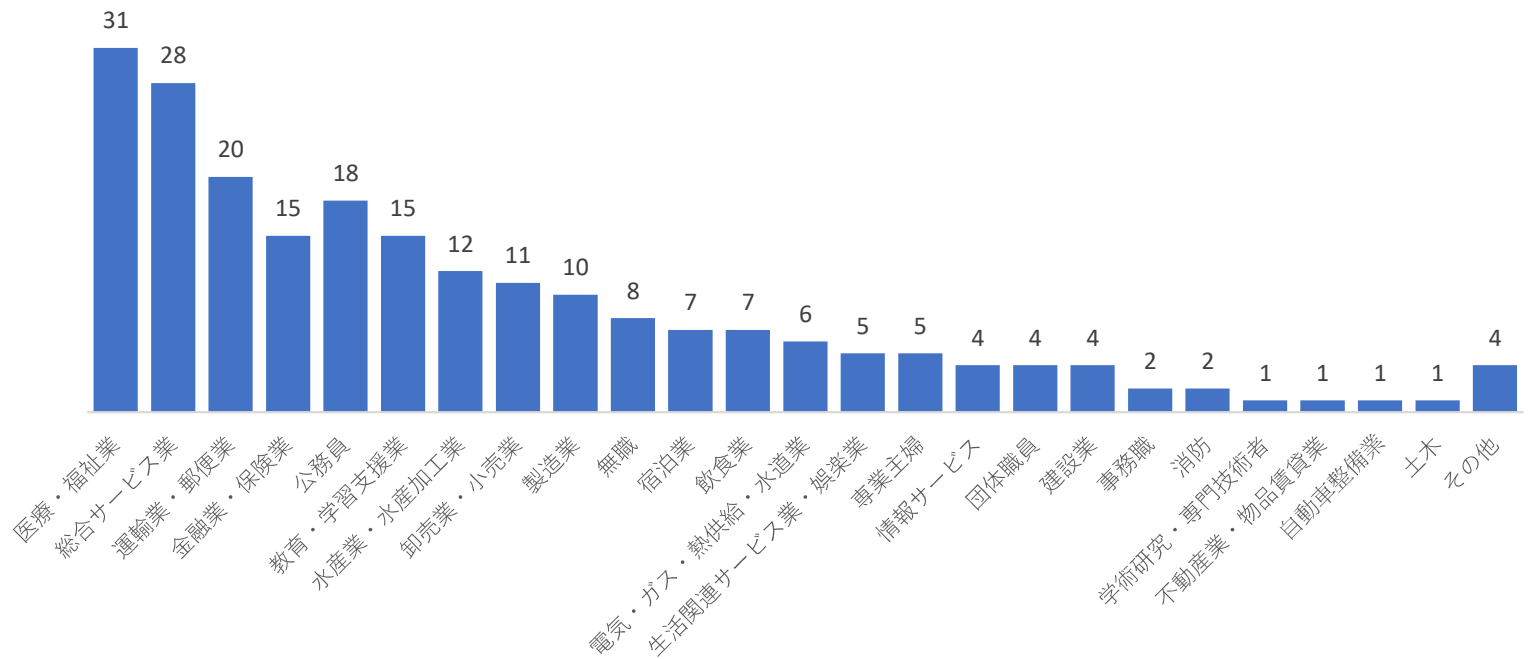


Q5 あなたの職業をお聞かせください。

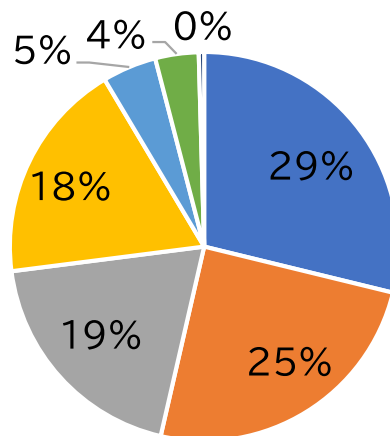


(n=222)

Q6 あなたの職種をお聞かせください。



Q7 あなたの年収をお聞かせください。



- 200万円未満
- 200万円～400万円未満
- 400万円～600万円未満
- 600万円～800万円未満
- 800万円～1,000万円未満
- 1,000万円～1,500万円未満
- 1,500万円以上

(n=222)

設問		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
地域満足	Q8 この地域が好きである	39%	38%	18%	3%	2%
	Q9 ここでの生活に満足している	18%	44%	21%	13%	4%
	Q10 可能ならば、道内の別の地域に住みたい	22%	29%	27%	14%	9%
	Q11 可能ならば、道外に住みたい	8%	12%	15%	23%	41%
	Q12 この地域での生活に喜びを感じる	14%	41%	28%	12%	5%
	Q13 この地域に誇りを感じる	22%	34%	26%	12%	6%

地域住民との関係

設問		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
地域住民との関係	Q14 地域のコミュニケーションが良い	15%	39%	24%	15%	6%
	Q15 近所付き合いが多い	19%	32%	23%	18%	8%
	Q16 近所付き合いはうまくいっている	24%	42%	23%	7%	3%
	Q17 子供の成長に伴い、交友関係ができてきた	17%	30%	33%	5%	14%
	Q18 この地域には友人・知人がたくさん住んでいる	31%	33%	19%	9%	8%
	Q19 この地域には両親・親戚がたくさん住んでいる	24%	25%	10%	15%	26%
	Q20 住民同士が仲間意識を持っている	12%	36%	29%	14%	8%
	Q21 地域組織(青年団や婦人会など)機能している	3%	36%	34%	16%	10%
	Q22 地域では近隣住民がお互いに助け合っている	13%	47%	23%	13%	4%
	Q23 この地域について住民が持っているイメージは同じであることが多い	5%	31%	48%	12%	5%

居住地域へのコミットメント

設問		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
居住地域へのコミットメント	Q24 生涯にわたってこの地域に住み続けたい	11%	25%	31%	21%	13%
	Q25 自分の住んでいる地域のことを他地域の人と話すのは楽しい	20%	37%	23%	13%	7%
	Q26 この地域で起こった問題は、まるで自分自身の問題であるように感じる	13%	41%	29%	11%	6%
	Q27 私は他の地域に移り住んでも、その地域に簡単になじむ事ができると思う	12%	32%	39%	11%	6%
	Q28 この地域を家族のように感じている	8%	32%	32%	18%	10%
	Q29 自分の住んでいる地域に対してさほど愛着を感じていない	5%	16%	27%	31%	21%
	Q30 この地域で生活することは私個人にとって大きな意味を持つ	24%	31%	25%	14%	6%
	Q31 私は地域の一員であると感じている	20%	41%	23%	11%	5%
	Q32 たとえそうしたくとも、今すぐにこの地域から引っ越すのは難しい	46%	26%	14%	10%	4%
	Q33 今ここを引っ越すと、生活の維持が困難になるかもしれない	23%	25%	17%	17%	18%
	Q34 今この地域を離れても、経済的な損出はあまりない	15%	22%	29%	15%	19%
	Q35 私がここに住み続ける理由は、他の地域ではここで得られるだけの収入を確保するのが難しいからである	21%	22%	16%	20%	22%
	Q36 若者が、進学や就職のために育った地域を出ることは普通である。	47%	34%	16%	2%	1%
	Q37 人は地域に対して愛着心を持つべきである	15%	38%	34%	6%	6%
	Q38 生活水準の向上を目指し、育った地域を離れていくことは素晴らしい	14%	25%	46%	10%	4%
	Q39 私がここで住み続けるのは、地域に愛着心を持つべきという考えのためである	3%	10%	35%	24%	27%
	Q40 例え転勤することがあったとしても、ただちにここを離れることはしないだろう (自営の場合は、他の地域で働かなければいけなくなっても)	7%	13%	36%	21%	24%
Q41 私は一つの地域に対して忠誠心を持つ事の価値を教えられてきた	2%	11%	26%	24%	36%	
Q42 生涯を通じて同じ場所に住み続けることはよい事である	8%	13%	43%	22%	15%	
Q43 もはや一つの地域に住み続ける事が賢明とは思えない	18%	31%	39%	7%	5%	

(n=222)

設問	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
Q44 この地域において、観光事業は今後、経済的に大きな役割を果たす	41%	41%	10%	5%	3%
Q45 観光関連事業の仕事は好ましいものである	24%	45%	24%	4%	4%
Q46 この地域は観光施設を洗練させるべきである	42%	40%	13%	2%	3%
Q47 観光事業はこの地域になくてはならない	68%	25%	5%	1%	1%
Q48 観光客は大切である	70%	23%	4%	1%	2%
Q49 この地域において観光事業は積極的に推進されるべきだ	60%	31%	7%	1%	1%
Q50 この地域の観光事業に積極的に貢献したい	27%	41%	24%	5%	4%
Q51 この地域において観光事業は生活水準を高める	35%	36%	19%	5%	5%
Q52 観光事業により収入が増える	32%	27%	23%	9%	9%
Q53 地域の歓呼事業が発展することにより就職口が増える	43%	40%	11%	4%	3%
Q54 観光事業は地域の主な産業になってほしい	41%	29%	23%	3%	3%
Q55 観光事業は環境に悪影響を及ぼしている	4%	15%	31%	34%	17%
Q56 現在ある観光施設の騒音は度を越している	1%	3%	13%	36%	47%
Q57 これ以上、屋外のレクリエーション施設は増えないでほしい	8%	3%	21%	35%	33%
Q58 観光事業により地域の犯罪・治安悪化・観光客とのトラブルが増えた	2%	8%	27%	31%	32%
Q59 観光客をひきつける新しい観光施設を設置することには反対である	9%	5%	23%	29%	35%
Q60 観光事業により地域のごみが増えている	12%	18%	29%	25%	16%
Q61 この地域はこれ以上観光客を増やすべきではない	2%	5%	13%	28%	52%
Q62 この地域はもっと観光地化を推し進められるべきだ	38%	36%	18%	4%	4%
Q63 観光事業のコスト(事業費)は国や自治体(税金)で負担すべきである	15%	32%	37%	10%	6%
Q64 観光事業のコスト(事業費)は主体となる観光事業者が負担すべきである	11%	31%	44%	10%	5%
Q65 観光事業のコスト(事業費)は来訪する観光客が負担すべきである	8%	37%	36%	14%	5%
Q66 観光事業は町単位でおこなうべきである	13%	15%	38%	22%	13%
Q67 観光事業は北宗谷地域全体でおこなうべきである	28%	39%	27%	5%	2%
Q68 観光事業は地域の行政と観光協会だけでおこなうべきである	3%	6%	29%	34%	28%
Q69 観光事業は専門家も交え、従来とは異なる手法でおこなうべきである	21%	36%	35%	6%	3%
Q70 稚内・利尻・礼文エリアの観光振興に満足していますか？	5%	21%	37%	25%	13%

他者への受入意識

(n=222)

設問	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
Q71 私は、初対面の人と会話することが苦手である	18%	23%	23%	21%	16%
Q72 この地域に新しく住む人にとって、この地域は溶け込みにくいところだと思う	11%	30%	32%	22%	5%
Q73 見知らぬ人に対してはどうしても警戒心を抱いてしまう	15%	35%	22%	20%	7%
Q74 私は、この地域に不慣れな人に世話をすることは苦にならず、役に立てれば嬉しいと思う	17%	43%	26%	10%	4%
Q75 この地区の住人は、自治会や町の行事に、他地域から転居者が参加することに違和感を持つ傾向が強いと思う	5%	21%	33%	32%	9%
Q76 自治会や町の行事に、他地域からの転居者が参加することを待ち望んでいると思う	21%	32%	35%	10%	2%
Q77 観光客をはじめ、訪問者は「郷に入っては郷に従うべき」だと思う	12%	32%	34%	16%	7%
Q78 転居者はこの地区のコミュニティ(自治会や隣近所付き合い)には入りにくいと感じているように思える	10%	38%	40%	10%	1%
Q79 この地区には、転居者がコミュニティ(自治会や隣近所付き合い)に入りやすいよう、援助する雰囲気があると思う	3%	22%	49%	19%	7%
Q80 私自身は、この地区への転居者がコミュニティ(自治会や隣近所付き合い)に入りやすいよう、援助したい	12%	42%	36%	6%	5%
Q81 今後、外国人観光客の受け入れを積極的に行うべきだ	24%	36%	27%	9%	4%
Q82 外国人観光客より日本人観光客の方がありがたい	18%	26%	41%	9%	5%
Q83 外国人観光客との会話や対応は不安に感じる	29%	43%	18%	7%	4%
Q84 外国人観光客受け入れに戸惑いを感じる	9%	24%	32%	24%	10%
Q85 外国人観光客が困っていれば積極的に声をかけようと思う	14%	36%	31%	12%	8%
Q86 外国人観光客は来ないでほしい	2%	3%	16%	34%	45%
Q87 外国人観光客が増えると新たな課題も増えると思う	38%	46%	12%	3%	1%
Q88 外国人観光客が増える事はよい事だと思う	36%	40%	18%	4%	1%

他者への受入意識

1. アンケート調査から

- ✓ 地域住民は北宗谷に愛着と誇りを持って生活し、地域内のコミュニケーションも比較的良好である。
- ✓ 転機が訪れれば、道内の生活しやすい場所へ転居することは仕方がないと考えている。
- ✓ 観光事業は、地域経済に大きな役割を果たし、今後の観光振興は町単位より地域全体で推進すべきだと考えている。
- ✓ 観光産業が発展することで、地域の雇用が増え生活が安定すると考えている。
- ✓ 観光振興策として、外国人旅行者の来訪は歓迎する一方で、会話や対応、外国人観光客とのトラブルには不安を持っている。
- ✓ 観光には期待しているが、その観光振興策やコストについては、あまり関心がない。

2. 次年度に向けて

- ✓ 1市3町の住民を対象としたアンケートの実施により、地域住民の地域への愛着や誇り、観光振興に対する考えを収集することができたが、昨年同様、一次産業に従事される方、地域の年配層の方からの回答が少なく、また宿泊業の回答も少ない。調査の依頼方法やWebアンケートへの回答補助は改善する必要がある。また、質問内容も再度検討し、簡潔な調査を実施する工夫が必要。
- ✓ 昨年は地域で424件の回答数を集めたが、本年は222件と半減。昨年より関心度の低下が気になる結果となった。次年度はアンケート調査の告知方法や告知期間、調査期間は改善の余地を残した。次年度は、本年の回答数をベースに、各町の回答数目標を掲げ、より多くのアンケート回答数を確保したい。
- ✓ DMOは、住民アンケート、来訪者アンケートを経年で実施し、観光課題を解決する取組みを優先する。